



# 生薬や天然物からの有用化合物の探索

薬学部 生薬・天然物化学研究室 教授 田村 理

キーワード：生薬、漢方薬、生物活性物質

## シーズ概要

漢方薬の原料となる生薬（植物・動物・鉱物のなかで薬効を持った部分）や、その他自然界に存在する動植物や細菌が生み出す有機化合物から、薬の原型となる有用化合物など種々の化合物を探索することができる。

また、既知物質にも新たな価値を見出すなど、医薬シーズとしての天然物の有用性を伝えられるように取り組んでいきたい。

本研究室では、有機低分子化合物の単離、構造決定、同定、定量が可能である。

## 応用が期待される分野・製品

農林水産品における有用化合物の探索

（製品等に含まれる微量混在物の単離、化合物同定などの応用もできるかもしれません。）

## 企業に期待すること

農林水産品における有用化合物の提案

## 関連文献・特許等

1. 生物活性天然物をシーズとするプローブ分子の合成  
[https://doi.org/10.14894/faruawpsj.42.5\\_436](https://doi.org/10.14894/faruawpsj.42.5_436)